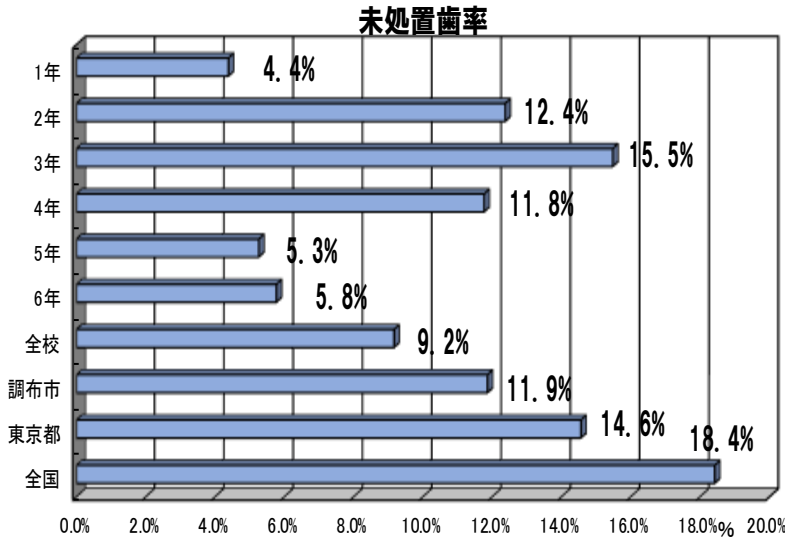


調布市立富士見台小学校  
 令和4年11月1日  
 校長 内藤みゆき  
 主任養護教諭 内井夏江

## < 歯科検診結果 >



全校でむし歯のあった人は45名で、全受診者の9.2%でした。調布市や東京都、全国の平均と比べて、とても少ないです。ほとんどの学年は昨年度とほぼ変わらないのですが、増加が目立ったのは2年生でした。(4.2%→12.4%)

\* 調布市・東京都はR2年度、全国はR3年度の結果

6歳臼歯が生えてから上下の歯が噛ります。生えたての歯は隣の歯より高さが低いので、みがきににくく最もむし歯になりやすい時期です。また、生えたて

の歯は柔らかくむし歯になりやすいので注意が必要です。小学校へ入学すると急にお兄さんお姉さんになったように感じ、自分のことは自分です、と思いがちですが、6歳臼歯は一番奥にあるため子供にはみがきににくい歯です。もちろん自分でみがく努力は必要ですが、最後は大人が仕上げみがきをする必要があるそうです。



### 生えかわり期の歯並びに合わせてみがく工夫をしよう！



#### 前歯

前歯が凸凹しているところは、ハブラシを横に当てて磨くと奥に凹んだ部分に毛先が当たりにくいため、ハブラシを縦に当てて上下に細かく磨きましょう。



#### 奥歯

生えている途中の歯(第一大臼歯)は背が低いため、ハブラシを奥から前に動かしているだけでは毛先が当たりません。ハブラシを斜め横から当てて磨きましょう。

# 三年ぶりの歯みがき指導!!



調布市では小学3年生と中学2年生で学校歯科医と歯科衛生士による歯みがき指導をしています。ここ2年はコロナ禍のため、学校での指導は中止し、自宅で染め出しができるキットの配布のみでしたが、3年ぶりに対面による歯みがき指導を実施しました。まだ、染め出しはできませんが、むし歯の原因や飲料に含まれる砂糖

の量、生えかわり期やでこぼこした歯並びでのみがき方等を学習しました。

歯科衛生士さんの質問にすぐに正解が言えて、歯科衛生への意識の高さに感心する場面もありました。もちろん「～について初めて知った。」という感想もあり、しっかり学習に取り組んでいたなと感じました。指導後



に学校歯科医の杉原先生や歯科衛生士さんから、「子供たちがしっかり話が聞けていてえらいですね。」というお褒めの言葉をいただきました。

小学生のうちにはほとんどの歯が永久歯へと生えかわります。この先何十年と使い続ける歯をしっかりと守って、いつまでも自分の歯でおいしく食べることができるといいですね。

## <ご紹介>

慈恵医大第三病院  
コンポリクラブ@第三病院 アレルギー勉強会のお知らせ

# 食物アレルギー

日時 2022年12月 3日(土)  
14時00分~15時00分

場所 WEB開催 (オンライン会議ツール「Zoom」を利用)



内容

1. 「食物アレルギーのこどもと歩む」  
語り手 患者様お母様 聞き手 勝沼俊雄 (診療部長、教授)
2. 「食物アレルギーの基礎知識」  
相良 長俊 (アレルギー専門医)
3. 「アナフィラキシーについて」  
鈴木 亮平 (アレルギー専門医)
4. 「エピペンの打ち方とコツ」  
君島 美雪 玉川 梢 池守 香織 (アレルギー疾患療養指導士)
5. 食物アレルギー児の栄養指導について  
大沼 未奈 (管理栄養士)

連絡先 慈恵大学附属第三病院 小児科 03-3480-1151 (病院代表) 内線3185  
(午後2時から4時)

以下のいずれかの方法でご参加をお願いいたします。

①病院ホームページ内のTOPICSの「コンポリクラブのお知らせ」に記載  
されているURL <https://us06web.zoom.us/j/89482123576?pwd=RHhGMFJDMkRlR0Y4WEZlRjEJC1YwZiQTO9I>

②右のQRコードからアクセス →

